

第3回 東京大学大学院医学系研究科薬剤疫学講座 公開講義 レコードリンケージとデータベース研究の Advanced Topics プログラム

2013年11月9日(土) 10:00~17:00

会場：東京大学医学部附属病院入院棟 15階 大会議室

データベース研究における薬剤曝露の取り扱いと分析法

10:00 はじめに：ワークショップの目的と構成

東京大学薬剤疫学講座 久保田 潔 教授

10:05 講義：曝露に関するデザイン

New user デザイン、対照群 (Healthy user bias)、曝露と時間の取り扱い方 (Immortal person-time bias)

講師： 東京大学薬剤疫学講座 瀬戸口 聡子 准教授

11:00 講義：薬剤疫学の統計手法：Advanced Topics の紹介

Hierarchical modeling、GEE、Missing data の取り扱い

講師： 東北大学医学統計学分野 山口 拓洋 教授

12:00 昼食 (学内の食堂等で各自でおとりください)

13:00 講義：いろいろな曝露の取り扱い方

Time-varying、intention to treat、chronic user、first use to last user など

講師： 東京大学薬剤疫学講座 瀬戸口 聡子 准教授

13:45 講義：Marginal Structural Model と G-estimation

講師： 東京大学薬剤疫学講座 久保田 潔 教授

15:00 グループディスカッション：曝露をどのように扱うか？ — 課題 (3つ) にそって —

17:00 終了

2013年11月10日(日) 10:00~16:00

会場：東京大学医学部管理研究棟 2階 第1会議室

レコードリンケージ、マルチデータベース研究の方法と課題

10:00 グループ発表と全体討議

11:30 講義：知っておいてほしい Advanced Topics

海外におけるマルチデータベース研究とその方法

講師： 東京大学薬剤疫学講座 久保田 潔 教授

12:00 昼食 (学内の食堂等で各自でおとりください)

13:00 講義：米国におけるレコードリンケージの現状と方法

講師： 東京大学薬剤疫学講座 瀬戸口 聡子 准教授

14:00 講義：日本におけるレコードリンケージの可能性 (現状とマイナンバー法の動向を踏まえて)

講師： 東京大学臨床疫学研究システム講座 小出 大介 准教授

14:45 休憩

15:00 グループディスカッションと発表：日本におけるレコードリンケージに関する課題

15:50 最後に：まとめと日本の今後の方向性

東京大学薬剤疫学講座 久保田 潔 教授

16:00 終了